

7月の銅マーケットレポート及び8月の見通し (1)

橋本アルミ (株) 橋本健一郎



	予想レンジ	
LMEセツル	6,000-6,500ドル	↑弱い
建値	700-770円	↑弱い
為替	110~112円	●変わらず

(1か月間TTM)

■概況

前半は、チリ鉱山をめぐる供給不安や米雇用統計の内容を好感するなどのプラス材料もあったが、米国が500億ドル(約5.5兆円)規模の中国製品に対する追加関税発動に向け動き出した。これに対し、中国も同規模の米国製品に対する報復関税を表明したことを嫌気しDOWN。

7月15日時点で6,166ドル(セツル)と月初価格より429ドル安の前半締めとなった。

後半は、BHP傘下のチリ・エスコンディダ銅山での賃金交渉をめぐってスト突入の恐れが高まっていること、欧州は貿易問題でアメリカとの貿易戦争はやめて落としどころを探る方向にいくなどプラス材料もあったが、中国商務部が「米国の貿易に関する脅し、いじめは理解できず報復措置を取らざるを得ない」との発表!トランプ米大統領も7月に公表していた2,000億ドル分の中国製品を対象とした対中制裁の関税率を当初の10%から25%に引き上げるよう米通商代表部(USTR)に指示するなど貿易戦争の長期化を懸念し下落。

8月3日現在、後半スタート価格から80ドルDOWNの6,063ドル。建値75万円のスタート。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート(TTS)

110.88→111.03(円)



出展 MIRU

◆自動車生産台数

日本自動車工業会によると自動車生産台数は前年比+4.6%の72万5,216台であった。

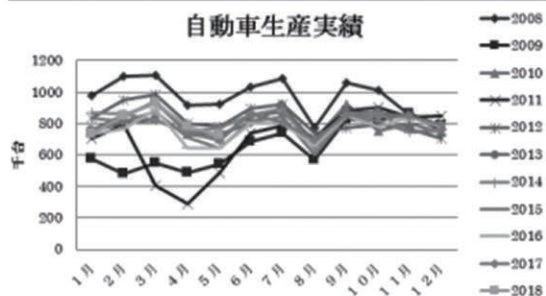
	3月	4月	5月
生産台数	93万2003台	77万76702台	72万5216台
前年比	+0.2%	+3.8%	+4.6%

◆自動車販売台数

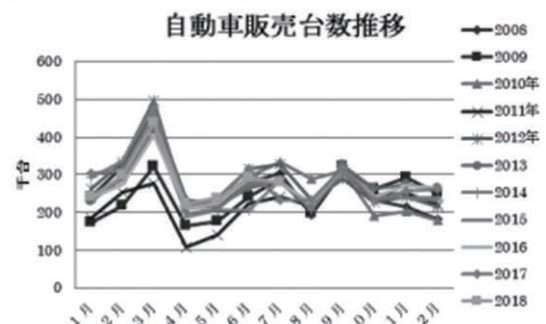
日本自動車販売協会連合会によると自動車販売台数(軽除く)は前年比+1.2%の28万1,876台。

	5月	6月	7月
販売台数	23万6023台	292761台	2万8176台
前年比	-0.6%	-7.3%	+1.2%

自動車生産台数実績



自動車販売台数推移

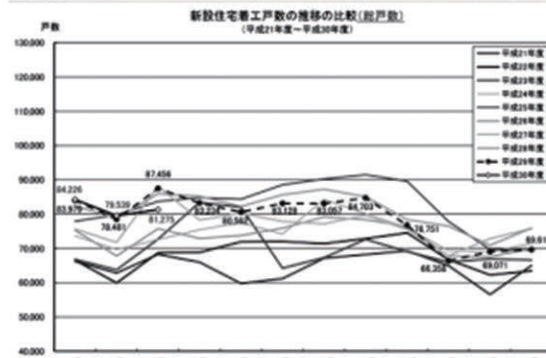


出典 日本自動車販売協会連合会

◆新設住宅着工件数推移

国土交通省統計によると新設住宅着工戸数は前年比-7.1%の8万1,275戸であった。

	4月	5月	6月
新設住宅着工戸数	8万4226戸	7万9539戸	8万1275戸
前年比	-0.3%	+1.3%	-7.1%



【次号へ続く】